

2026アジア競技大会 NAGOYAビジョン 改訂について

Aichi-Nagoya 2026

2026年アジア競技大会NAGOYAビジョンの改訂について Aichi-Nagoya 2026

<趣旨>

2019年に策定したNAGOYAビジョン（以下、「ビジョン」という。）は、「名古屋市総合計画2023」などと整合を図りながら、大会終了後の2030年頃のめざすまちの姿を明らかにするために策定し、関係各局と各事業を進めてきている。

アジア・アジアパラ競技大会まで残り2年と迫る中で、次期総合計画である「名古屋市総合計画2028」の策定に伴い、内容の一部改訂を行うもの。

＜改訂の基本的な考え方＞

★1「大会開催意義の発信強化」

多額の公費をかけてでも両大会を開催する意義の発信を強化する。

★2「総合計画と大会との関係性のわかりやすい表記」

大会2年前であることから、本ビジョンの掲載事業の説明を、総合計画2028の内容を基本としながら、大会との関係性をわかりやすく表記する。

- ・ 現行のビジョンの構成（骨子）は変更しない
- ・ 策定時と現在で異なる部分を更新
- ・ 新たな情報の追加

＜主な新たな内容＞

（★1「大会開催意義の発信強化」 関連）

- (1) 新たな理念の提言「アジアの 子どもの 未来の ために」の掲載
（改訂案 P. 2参照）

大会開催意義の発信強化のため、大会を契機に地域が目指す新たな理念の提言「アジアの 子どもの 未来の ために」を県・市で受けましたので、その内容を追加で掲載。

（★2「総合計画と大会との関係性のわかりやすい表記」 関連）

- (2) 総合計画2028 成長の原動力1の特集ページを掲載
（改訂案 P. 25～26参照）

総合計画との関係性をより明確にするため、総合計画2028上の成長の原動力の特集ページを抜粋して追加。

＜主な新たな内容＞

- (3) アジア・アジアパラ大会に向けた直接的な主な取り組みを掲載
(改訂案 P. 27参照)

成長の原動力の特集ページ上の「開催に必要」、「開催に向け重要」の主な取り組みについて、大会への直接的な取り組みとして特出し、具体的に掲載。

(上記に伴い、現行ビジョンの巻末に、統計情報として掲載されていた「参考2 本市を取り巻く状況の変化(現行 P27～30)」は削除。)

＜主な変更＞

- ① タイトルの変更

◆ 変更案

「2026アジア・アジアパラ競技大会NAGOAビジョン」

- ② アジアパラ競技大会についての内容を追加

◆ 名称の変更

アジア→アジア・アジアパラ

◆ 巻末にアジアパラ競技大会の説明ページを追加

(改訂案 P. 28～30参照)

<主な変更>

③選手村整備の方針変更に伴う内容の修正

◆まちの姿4 取り組みの方向性2 の削除

「新しい大会モデルとしての選手村の構築と大会後のまちづくり」

⇒取り組みの方向性2のメイン事業がなくなっており、それに代わる事業もないため削除

④その他時点更新が必要なもの

例 事業が完了したもの（東京オリパラホストタウン事業 等）
成果指標の数値の更新 等